

動物福祉活動は 飼う人を増やすことではありません。

飼ってはいけない人へ飼わせないこと、拘わってはいけない人へ拘わらせないようにすることです。だからこそ、私は「産ませる人は殺す人」というメッセージを社会に根付かせながら、低料金手術キャンペーンを続け、無料手術キャンペーンも始めました。このことを行政（福島市保健所）へも報告し、行政との信頼関係を構築。知能境界ボランティアと連携するより、頭脳明晰な行政と連携したほうが遙かにスムーズ。

頭の良さは伸びしろで、頭が悪いのにでしゃばる者は害悪。キョンの件を総括してください。拘わってはいけない者がキヨンと拘わって、行川アイランドへキヨンを連れ込んだのが諸悪の根源。

熊と人間の住み分けによって熊を助ける熊森協会を 支持支援します。

知能境界者は、熊と犬を同列に考えて「人間と犬の住み分け」といって犬を山へ捨てます。犬の生体販売業者が、売れ残ったら穴を掘って生き埋めにすると言いました。全うな人間として生きるにはある程度のIQが必要です。知的障害のある方が子供を産むと、福祉費だけで日本が潰れるだけではなく動物虐待・遺棄・多頭飼育崩壊が増えます。泉房穂前市長はすばらしい人格を持つ反面、危険思想の持ち主ですから、やみくもに支持するのはかなり危険です。

1996年、旧優性保護法が廃止になり、知的障害のある方が 子供を産めるようになって、大変なことになってます。

ひとりの障害者に対して数人の介護人が必要ですし、税金を投じての介護です。このままでは増税しても増税しても追いつきません。こういう重大なことをスルーして、出生率増加だけを目的とするのは危険では？ チャット GTP が席卷してきたことで、産んで育てても無職が増えるだけということになりませんか？

また、「こども食堂」に食べにくる母子は、避妊せずむやみに子供を産んでしまう脳に障害のある母親も多いそうです。こんな状況下で、人口を増やせば解決するという単純なものでしょうか？ 大衆が良しとするものは間違っていることが多いのです。泉房穂前明石市長を評価している方々は子育て中の方が多いです。その方々が20年後、無職の子供を抱えて悩むことになりはしないでしょうか？

夕張市は財政破綻をきっかけにコストカットを徹底し、コンパクトシティ化の過渡期にあります。夕張市にふるさと納税制度で寄付が集まって集合住宅を作れるようになればコンパクトシティ化は完成します。全国的にコンパクトシティ化を目指すべきです。土着愛は身勝手でしかありません。

※旧優性保護法を復活させて知的障害のある方が子供を産めないようにする必要があります。知的障害者への強制避妊は世界に誇れる人道的避妊だったのに！

動物福祉

●産ませた飼い主は命を持てあまし、一日も早く家から追い出す目的で里親探しをしてせいせいしています。かたや、譲り受けるほうは、「一生、大切に大切に飼います」と言うのですが、最後まで飼えない人があとを絶ちません。

事実、保健所へ持ち込まれたいのちは、一度は飼い主に大切にされたいのち。

虐殺目的で動物を譲り受ける異常者もいます。

よって、産ませる人は虐待者と「共同正犯」の罪に問われる可能性があります。

●ペット店は反社会的な職業。

ペット店は一匹売るために一度繁殖します。一度で5～10匹産まれます。売れ残った動物は生き埋めにされたり、首をひねって殺されたり。近年はペット店から買わず保健所からひきとって飼うのが一般的になりました。

●去勢避妊の領収証保管を忘れずに。領収証がないと遺棄犯人扱いされる可能性があります。

福島市矢剣町11-3 星野節子 024-563-7650